

岡山市公共事業コスト構造改善プログラム

構造改善プログラム 新行動計画、構造改革プログラム 相関表
(岡山市取組指標値)

平成23年12月

岡山市公共事業コスト構造改善対策会議

岡山市公共事業コスト構造改善プログラム

今までのプログラム との違い 「新行動計画」、構造改善プログラム	複数の施策にまたがるインハウスVE									
基準年を平成8年から平成20年に変更したことにより、既に一般化、標準化している施策もあるため、インハウスVEの施策によっては、改善額の算出に含まない。以下のインハウスVE番号により算出を行うが、明記されていない番号については日談として引き続き実施するものとする。また、インハウスVE内容によっては、施策番号が複数になる場合もある。(右記参照)	インハウスVE番号	1	3	39	45	46	49	145	147	149
	施策番号	3	23	10	12	15	23	16	17	21
		4	27	21	13	22	27			

効果 計測 分	ラ 従 ム を 考 慮 グ ラ ム	構 造 改 善 プ ロ グ ラ ム 分 類	総合コスト改善額 = 工事コスト改善額 + 工事コスト以外の効果のコスト換算額		ライフサイクルコスト構造の改善効果 社会的コスト構造の改善効果													
			総合コスト改善率	工事コスト構造の改善効果		算出対象とするインハウスVE番号												
計画・設計 段階の 見直し	計画・設計・ 施工の 最適化	構 造 改 善 プ ロ グ ラ ム 分 類	設計基準等の見直し															
			必要に応じて、当該基準担当部局で、推計ガイドラインを作成し、それに基づき、各工事に改善効果を算出する。ただし、個々に算出することが非常に煩雑な作業になると予想される場合には、当該基準を適用した工事の全体量に標準的改善効果を掛け合わせて効果を求める方法についても検討する。															
			【施策10】 技術基準類の見直し(基準、仕様、設計見直し)			11	33	36	39	42	53	63	74					
			【施策11】 施設のバリアフリー化、ユニバーサルデザインの推進			1000												
			規格の見直し 技術基準の弾力的運用、設定に伴う規格の見直しについて個別工事に改善効果を算出する。 当初の工事の目的・機能を確保した上での見直しによる工事コスト構造の改善効果について計上する。ただし、中止による費用低減分については、改善効果としては計上しない。															
			【施策12】 技術基準の弾力的運用(ローカルルール及び現場の状況に応じた工法・技術等の採用)			45												
			設計VE等の活用															
			a. 設計VE 原設計終了後に設計VEを実施する場合には、原設計による概略積算額を推計し、それを設計VE後の積算額と比較することにより算出する。 原設計作業を設計VE作業によるフィードバックをしながら実施する場合には、設計VEを実施しなかった場合に想定される標準的な設計成果を適切に仮定し、その内容に基づく概略積算額と設計VE後の積算額と比較することにより算出する。															
			b. 設計手法の統一的な見直し 通達その他の手段で設計手法を統一的に見直した場合の効果の推計は、技術基準等の見直しの場合と同様とする。															
			c. 個別の設計の見直し 個別に検討し計上する。															
			【施策13】 インハウスVE、設計協議、設計審査による計画・設計の見直しや、外部委員会、庁内技術者の活用による計画・設計の見直し			45												
			【施策14】 比較設計の充実			24	68	83										
			工事 コスト 構造 の 改 善 に よ る 効果	計画・設計・ 施工の 最適化	構 造 改 善 プ ロ グ ラ ム 分 類	事業連携等の推進 事業間の連携や建設副産物対策等による効果を個別に検討し計上する。												
						【施策15】 工事における事業間連携、調整等の推進及び既設利用			17	20	46	130	56					
建設副産物対策等の推進 発生側での処分費用の低減、利用側での代替資材利用との比較、再生材の利用による資材価格低減効果を個別に検討し計上する。																		
【施策16】 建設副産物対策等(現場内リサイクル、再利用、自然素材、残土、発生木材、改良土、下水汚泥)の有効利用 (再生資材:再生砕石、再生As、再生砂の使用は除く)						29	54	55	57	95	102	145	147	148				
調達における工夫																		
a. 技術開発の推進、入札・契約制度の見直し 基本的に個別に推計する。ただし、成果が広範に及ぶもの等については、技術基準等の見直しの場合と同様の扱いとする。 民間企業の技術革新や調達の効率化によるコスト改善効果(入札時VEによる効果を含む)をモデル事例から算出し、全体の効果を推計する。 建設機械の耐久性向上による効果について、平均的な損料等の変動額から推計する。																		
b. 積算の見直し 一括調達方式及びリバースオークション方式等の新たな調達方式の効果について、各工事に改善効果を算出する。ただし、個々に算出することが非常に煩雑な作業になると予想される場合には、当該方式を適用した工事の全体量に標準的改善効果を掛け合わせて効果を求める方法についても検討する。 能率向上に伴う歩掛改訂の効果において、汎用工種については、事業予算区分毎に担当部局が算出する。ただし、個別工事に算出することが妥当な工種については改訂前後の歩掛を用いて積上げ計上する。この場合、汎用工種と重複計上しない。																		
【施策17】 使用材料の見直し及び電気・機械設備等への汎用品の採用、自然素材の活用						50	145	147										
【施策18】 公共工事における新技術活用(NETIS等)を通じた民間技術や新工法・新材料の積極的活用(NETIS(新技術情報提供システム)へのリンク)						101												
【施策19】 ICTを活用した新たな施工技術(情報化施工)の普及を戦略的に推進						1000												
調 達 の 最 適 化	構 造 改 善 プ ロ グ ラ ム 分 類	構 造 改 善 プ ロ グ ラ ム 分 類				【施策29】 CALS/ECの活用による入札・契約の推進			1000									
						【施策30】 電子情報の共有化による建設工事の生産性の向上			119	137	138	139						
						【施策31】 総合評価方式の推進			1000									
						【施策32】 民間の技術力が適切に反映されるよう、多様な発注方式の導入拡大を図る。また、優れた企業による競争を推進するため、企業の特長・経営力の適正な評価ができるよう入札・契約方式の環境整備を一層推進する。(設計施工一括発注方式等)			125	126	127	128						
			【施策33】 コンストラクション・マネジメント(CM方式)の導入・拡大			1000												
			【施策34】 公共工事の標準化(債務負担行為等)			121												
			【施策35】 適切な発注ロットの設定			1000												
			【施策36】 受発注者のパートナーシップの構築による建設システムの生産性向上(受発注者間協議の迅速化)			1000												
			【施策37】 公共工事等の品質確保の推進			1000												
			【施策38】 ユニットプライス型積算方式や市場単価方式の適用拡大			117												
【施策39】 市場を的確に反映した積算方式の整備(市場価格)			109	110														

岡山市公共事業コスト構造改善プログラム

今までのプログラム との違い 「新行動計画」、構造改革プログラム	複数の施策にまたがるインハウスVE										
基準年を平成8年から平成20年に変更したことにより、既に一般化、標準化している施策もあるため、インハウスVEの施策によっては、改善額の算出に含まない。以下のインハウスVE番号により算出を行うが、明記されていない番号については日課として引き続き実施するものとする。また、インハウスVE内容によっては、施策番号が複数になる場合もある。(右記参照)	インハウスVE番号	1	3	39	45	46	49	145	147	149	150
	施策番号	3	23	10	12	15	23	16	17	21	21

施策毎の効果計測の考え方

効果計測分類	ラ前提プログラム ラ前提プログラム ラ前提プログラム	構造改善プログラム 構造改善プログラム 構造改善プログラム	総合コスト改善額 = 工事コスト改善額 + 工事コスト以外の効果のコスト換算額		ライフサイクルコスト構造の改善効果 社会的コスト構造の改善効果	算出対象とするインハウスVE番号													
			総合コスト改善率	工事コスト構造の改善効果		1	3	39	45	46	49	145	147	149	150				
ライフサイクルによる効果	ライフサイクルによる効果	維持管理の最適化	長寿命化・延命化による維持管理費の改善																
			長寿命化・延命化を行う工事で将来の維持管理費が改善される工事等について、アクション前における仮想的なコストと予防保全等を実施したアクション後におけるコストとの比較により算出する。																
			【施策23】 公共施設の長寿命化に関する材料・工法・仕様の利用推進			3	49												
			【施策24】 ITを活用した施設管理等の推進			1000													
			【施策25】 公共施設の点検結果等にかかるデータベースの整備			84													
			【施策26】 長寿命化に関する計画策定の推進			1000													
			【施策27】 既存ストックを有効活用するとともに、アセットマネジメント手法等、ライフサイクルコストを考慮した計画的な維持管理により、新設・更新費を低減し、早期の効果発現を図る			3	6	15	49										
			【施策28】 地域の実情や施設特性に応じた維持管理や新技術・材料を活用した維持管理の推進			10													
			社会的コスト構造の改善による効果	事業便益・環境負荷・交通規制の改善による効果	事業のスピードアップ	事業便益の早期発現による効果													
						事業のスピードアップによる事業便益の早期発現効果を得るために必要な仮想的コストを改善額とみなし、これを計測する。													
【施策1】 構想段階からの合意形成手続きの積極的導入・推進						22	27												
【施策2】 関係機関との調整による協議手続きの迅速化・簡素化						122	156												
【施策3】 事業評価の厳格な実施による透明性の向上						1													
【施策4】 重点的な投資や事業の進捗管理の徹底による事業効果の早期発現						1	19	124											
【施策5】 事業を実施する上でその必要性、効果を目に見える手法により明確化する						1000													
【施策6】 あらかじめ明示された完成時期を目標とした計画的な用地取得を実現						1000													
【施策7】 用地取得業務の効率化のための民間活力の活用						1000													
【施策8】 事業の推進に金利と時間コストに対する概念を取り入れる(工期短縮、会議の時間短縮)						1000													
【施策9】 事業に関する履行期限の設定にあたっては、作業内容を厳密に検討し、早期完成を目指す			1000																
		計画・設計・施工の最適化	工事に伴う環境負荷の低減による効果																
			工事におけるCO2 排出低減建設機械の利用促進によるCO2 低減量について、府省庁が一体的なモデルにより推計を行い、当該低減量を貨幣換算し効果を算出する。																
			【施策20】 工事に伴うCO2 排出の抑制による地球温暖化対策の一層の推進			21	144												
			【施策21】 施設の省資源・省エネルギー化(電気・ガス・水道・設備・油等)			39	47	142	143	145	146	147							
工事に伴う通行規制の改善による効果																			
工事の通行止めによる迂回路の利用や車線規制に起因する交通渋滞による時間損失等の社会的コストの改善について推計を行い効果を算出する。																			
【施策22】 社会的影響の低減(騒音・振動等の抑制、大気環境に与える負荷の低減、工事による渋滞損失の低減、事故の防止、安全の確保)			46	141															

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)								
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	縮減金額の計上可能: 岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策 インハウスVE 施策番号 工事コストの縮減 具体的施策		
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ	1	構想段階からの合意形成手続きの積極的導入・推進	各事業における標準的な合意形成手続きを導入、推進する。	住民参加による計画策定件数 地域住民による維持管理件数	22 27	公共事業の構想段階における住民参加手続きガイドライン(国土交通省)を参考に、市民等とのより一層のコミュニケーションを推進する。(共通) 地域住民も参加した委員会又は地元説明会を開催し、住民意見の反映や透明性の向上を図る。	
				地域住民も参加した委員会を開催した件数	地域住民への事前説明会を開催した件数			市民参加による計画策定、維持管理
				事業ごとに事業プロセスの構想段階からの合意形成手続きを導入、推進する。	地域住民への事前説明会を開催した件数 普及啓発が行われた件数			地域住民への事前説明によるスムーズな事業執行(PIプロセスの実施)
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ	2	関係機関との調整による協議手続きの迅速化・簡素化	関係部局で協議手続きの内容の必要性、妥当性等も含めて点検・検討し、迅速化・簡素化を推進するとともに、関係機関(国・県・市町村・電気・ガス・NTT・JR等)についても調整を行う。	関係機関との協議・手続きの早期化が図られた件数 建築基準法等の改正に伴う検査の厳格化により迅速な計画通知の手続きを実施した件数	122 156	地下埋設物の近接工事を施工する場合及び占用についての関係機関との協議・手続きの内容の必要性、妥当性も含めて点検し、迅速化・簡素化を図る。(下水) 埋蔵文化財調査の効率化・迅速化等を通じた工事着手の早期化を図る。(共通)(すきとり、現場事務所等の準備など関係部署の協力)	
				工事関係事業者協議の早期化を図る	工事部局と文化財保護部局との連絡調整システムの整備			
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ	3	事業評価の厳格な実施による透明性の向上	新規事業採択時評価と再評価を厳格に実施し、真に必要な公共投資を選別するとの観点から事業箇所を厳選する。 事業完了後の事業の効果や環境への影響等の確認を行う事後評価を導入(厳格に実施)し、同事業の計画・調査のあり方等に反映する。 人命価値や環境への影響を定量的に評価することにより、より一層の適切な評価手法の構築を研究、検討する。	事業の未着手、完了後5年経過後、10年経過後の再評価を実施した上で、事業箇所を選定した件数 事後評価により、費用対効果を算出した上で、事業が決定された件数及び貨幣価値に換算した金額 評価の客観性を高めるため、学識経験者等を活用した件数	1	新規事業採択時評価については、対象を国庫補助事業及び補助以外の大規模事業とする。また、その中で、事業化の後5年経過後、未着手の場合及び10年経過後、未使用の場合については再評価を実施する。(土木、都市・交通・公園) 費用対効果を明確にするなど、事後評価を厳格に行い、修繕事業を決定する。(保健福祉) 事業が完了した場合、その効果や反省点を記録するなど、消防独自の事後評価手法を作成し、今後の事業に反映させる。(消防) 評価の客観性を向上させるため、学識経験者等を活用し、最新の知見の蓄積状況を踏まえつつ、事業効果の貨幣換算を検討する等、評価手法の高度化を行う。(共通)	

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)				
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の 施策			
社会的コスト構造改善	[2]事業の重点化・集中化・明確化 事業のスピードアップ	4	重点的な投資や事業の進捗管理の徹底による事業効果の早期発現	事業箇所への厳選による集中投資や施工方法の工夫等により事業効果の早期発現を図る。	事業の重点的・集中的実施又は他事業との連携が図られた件数 重点化・集中化又は他事業との連携を行った事業の便益を貨幣換算する		供用期限を定め(例:5年以内)、供用目標と年度毎の進捗目標を公表し、透明性を確保しつつ、事業のスピードアップを図る。(共通)	1	事業の重点化・集中化又は他事業との連携による効率的な整備				
				早期完成の必要性や効果が高い事業について完成時期を予め明示宣言する等事業の進捗管理を徹底する。	完成時期を予め明示し、重点的に事業を実施した件数						事業採択時に事業期間を明示し、早期の事務効果発現を目標に投資を重点化。 事業計画の進捗状況(年次計画(進捗目標)、年度末での進捗状況)を公表する。(都市・交通・公園)	19	施設改修の集約的実施
				対外的に公表した期限、事業費の枠内での実施に向けた取り組みについて検討する。	整備効率の高い地区へ重点的に事業を実施した件数 事業の便益を貨幣換算する						投資効果の高い地区の早期供用開始を図る等、効果的な投資を行い、普及率を向上させる。(下水)	124	整備効率の高い地区への重点投資
社会的コスト構造改善	[2]事業の重点化・集中化・明確化 事業のスピードアップ	5	事業を実施する上でその必要性、効果を目にみえる手法により明確化する	事業を実施する場合の必要性、効果を明確に示すため国のマニュアル等を参考に出来る限り数値化を目指す。 数値化が困難な事業は、事業実施が妥当なものかどうかを確認する手法を各部会ごとに構築し、実施していく。	国のマニュアルを参考に、市の指針等で数値化して効果を明確化した件数 市の独自によるアンケート調査・ヒアリング調査などを実施して、事業実施の妥当性を検証する			1000					
社会的コスト構造改善	[3]用地・補償の円滑化 事業のスピードアップ	6	あらかじめ明示された完成時期を目標とした計画的な用地取得を実現	事業の計画段階から将来の供用までを見据えた周知な準備を行い、必要となる施策を適時適切に講じる等円滑な事業実施を図る。	登記の状況、埋蔵文化財、電気、水道、補償物件等の土地情報等を把握して計画に反映させた件数		計画段階から登記の状況、埋蔵文化財、電気、水道、補償物件等の土地情報等を把握して計画に反映させる。(共通)	1000					
							周知の埋蔵文化財包蔵地区について、計画段階から文化財課と緊密な調整を行い、速やかな事業推進を図る。(共通)						

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ [3]用地・補償の円滑化	7	用地取得業務の効率化のための民間活力の活用	用地取得業務で補償コンサルタント等の外部の専門家を幅広く活用する。	補償コンサルタント・弁護士・不動産鑑定士等専門家を活用して用地交渉などの事業を行った件数		用地取得に関する知識と経験が豊富な補償コンサルタント・専門家等を活用した用地交渉の支援体制を構築する。(共通) 地権者からの相談に対し、弁護士、不動産鑑定士等の専門家を活用するなど、相談対応機能を強化する。(共通)	1000		
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ [4]金利と時間コストの認識	8	事業の推進に金利と時間コストに対する概念を取り入れる	工事の企画から完成後の利用段階までには合意形成・設計・施工など、数多くのステップがあり、相当な時間が必要である。この時間短縮は何ものにも替え難いほどの社会的な便益をもたらすことから、事業の各段階での時間短縮の必要性を認識し、常に問題意識をもつようになるとともに実践する。	協議・手続き・会議等の時間短縮が図られた件数 新技術により工期短縮した件数		協議・会議等に際しプロジェクター又はテレビ会議等を使用し、時間短縮を図る。 発言時間を管理し、会議を要領よく進めるため、事前にメール等により資料配布した。 協議・手続き・会議等に要した時間及び計画等が早まった場合、遅延した場合の時間を金額に換算した場合、どの程度であったか把握し時間コスト意識を高める。(共通) 金利及び時間など、コスト意識を高めるための勉強会を実施し、工事コストの低減目指すとともに、事務事業全般のコスト低減を目指す。(保健福祉) 公共事業のコスト縮減に関わる部会の組織編成を見直す。また、金利及び時間コスト意識を持つ職員の下辺をより一層拡大し、各課内に浸透させる。(消防) 研修により、時間コストの意識改革を図る。(水道) 新技術により工期短縮を図る。	1000		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
社会的コスト構造改善	事業のスピードアップ 【5】履行期限設定の厳密化と早期完成	9	事業に関する履行期限の設定にあたっては、作業内容を厳密に検討し、早期完成を目指す	委託・工事の内容に応じて履行期限を厳密に設定する。 早期完成を達成するため、全てのプロセスにおいて進捗管理(委託・設計・積算・発注・施工工程等)を徹底する。 委託設計の早期発注及び工事を実施する前年度までに関連する計画・設計の完了を目指す。 受注者の早期完成を促すためのインセンティブを検討し、実現する。	委託・工事の内容に応じて履行期限を厳密に設定し、早期完成が図られた件数		当該事業に係る履行期限決定のルール化を図る。 早期完成を促すために受注者に対する表彰、評点の大幅加点等を検討する。 協議、入札・契約、施工の各業務における目標期限を定める。早期完成の工事には評点のアップを考慮する。(水道)	1000		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム
インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)

分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	縮減金額の計上可能: 岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策			
						インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策		
工事コスト構造改善	計画・設計・設計の見直し	10	技術基準類の見直し	技術の動向を踏まえ各種基準類(性能規定化)の見直しを推進する。	各種基準、仕様、設計の見直しにより縮減が図られた金額	「農林土木工事共通仕様書」の作成。(経済)	11	既存設計の見直し	
				各種基準類が実情の沿ったものが常に見直し、迅速な対応を行う。			「土木共通仕様書」の迅速な改訂。(監理課)	33	性能の標準化により整備を推進
				各事業に関する技術基準の統一可能性を検討・推進し、各事業の整備における合理的な設計を推進する。			「現場説明書」「特記仕様書」の難形の迅速な改訂。(監理課)(下水)	36	整備基準の見直し
				国の各種基準類の見直し等に伴い、市において採用する。			設計審査の充実と審査結果の適切な講評(良い事例・悪い事例を含む)の実施。(監理課)(下水)	39	設計基準の見直し
				構造物のプレキャスト化を促進する。			要求性能への適切な対応を図るため、使用材料の種類、設備機器の適正容量、標準品の使用拡大について、民間技術の動向を踏まえた検討を行う。(都市建築)	42	設備仕様の見直し
							配水管施工基準等の改定を行う。(水道)	53	二次製品の長大化・大型化による合理的な整備の推進(施工機械の大型化)
							国の河川技術情報の総合的・一元的管理体制の整備の動向をふまえ参考とする。(土木)	63	幅広鋼矢板(W=600mm)の採用
							国の道路橋の技術基準の検討結果をふまえ参考とする。(土木)	74	エレベーター設備仕様の見直し
							コンクリート二次製品の大型化や長尺化したものを採用し、施工の合理化、スピードアップを図る。(共通)		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
工事コスト 構造改善	計画・設計・設計の見直し	11	施設のバリアフリー化、ユニバーサルデザインの推進	見えない、話せない、聞こえない、歩けない人に配慮したバリアフリー設計。 障害者・高齢者・健常者の区別なしに、すべての人が使いやすい(構造物・製品使用など)ユニバーサルデザインを念頭においた施設設計。	バリアフリー・ユニバーサルデザインを実施した件数		各部会は、既存施設(建物・道路・公園等)の現状の把握に努め、その結果をもとに改善を推進するとともに、事業の実情に沿って広範な意見を取り入れながら、県及び市が作成した条例に則り、施設等の新設・増設・改修の設計時に一層の配慮を推進する。(共通) 各部会の事業の実情に沿って、バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進を実施する。(共通) 点字版・視覚障害者誘導ブロック・音信号機の設置及び段差の解消の徹底並びに突起物・施設の高さ等、障害者・高齢者の目線(車椅子等の目線)に立った施設の計画と設計の推進を継続する。(共通) 設計委託時には、バリアフリー化、ユニバーサルデザインの検討を必須項目とする(別途検討資料の提出を求める)。(共通) 設計支援委員会の活用・他都市事例を設計に反映させるための内部協議会を開催する。(都市・交通・公園) 設計に当たり「道路の移動の円滑化ガイドライン」、「公共交通機関旅客施設の移動の円滑化整備ガイドライン」等を活用する。(土木、都市・交通・公園) 設計支援委員会の意見に関する検討組織を設置し、統一的対応を推進する。(都市建築) 鉄蓋・施設等のバリアフリー化を推進する。(水道)	1000		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改善・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入して下さい(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例		コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策	
							インハウスVE施策番号	工事コストの縮減 具体的施策		
工事コスト構造改善	計画・設計・設計の見直し	12	技術基準の弾力的運用(ローカルルールの設定)	地域の実情にあった、より合理的な計画・設計を推進するため、国が示す技術基準の弾力的運用を行う。	地域の実情(ローカルルール)や現場の状況に応じた合理的な計画・設計により縮減できた金額		1. 5車線の道路整備。可能な限りの現道の有効活用、見通し確保や待避所設置などの「局部的改良」、1車線や2車線の連続改良を組み合わせる整備手法。	45	地域の実情(ローカルルール)や現場の状況(地形や工作物等)に応じた整備	
							<p>地域の実情に応じた歩道整備。山間部等で歩行者等の交通量が少ない場合や土地利用の状況により片側のみの沿道利用が想定される場合には、地域の実情を勘案して道路管理者の判断により片側のみの設置とする。また、歩行者や自転車の通行が殆どないなど必要性がきわめて低い場合は歩道を設けない(路肩幅を広くとる配慮も考慮)ことも考慮する。</p> <p>地域の実情に応じた渋滞対策。市街地が既に形成されている所において、渋滞解消のための交差点改良等を行う場合に、設計車両を乗用車等に限定し、通常の規格に比べて小さい乗用車専用道路を整備する。</p> <p>区画整理事業における簡易舗装要綱の準用及びボックス等の構造物について、関係機関と調整し、ローカルルール化を検討する。(区画整理)</p> <p>設計適正化会議の中で、ローカルルールの可能性を探る。(土木)</p> <p>既設の地形や構造物(工作物)を生かした整備</p> <p>各部会ごとに、可能な範囲で独自(他の部会にまたがるものは調整のうえ)のローカルルール化を検討し、試行できるものから実行する。(共通)</p>			

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>	新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:		岡山市事例	インハウスVE 施策番号
工事 コスト 構造 改善	計画・設計・施工の最適化 [1] 計画・設計の見直し	13	インハウスVE、設計審査による計画・設計の見直しや庁内技術者の活用	設計段階から、幅広い分野の技術者によるインハウスVE及び設計審査を通じて平面計画、構造計画、設備計画、仕上げ材料、施工方法について代替案の検討を行ない、最適な設計となるようにする。 経験豊かな庁内技術者の履歴を明確にし、技術の共有化を図る。	平面計画、構造計画、設備計画、仕上げ材料、施工方法等、インハウスVEを通じて縮減できた金額 新たな仕組みづくりや体制づくりに取り組んだ件数		インハウスVE実施時において、庁内外(他課部局職員を含む)の精通者を交えて実施し、より幅広い分野のノウハウを活用してVEを推進する。(共通) インハウスVE実施において、縮減の有効な方法・事例を共有化できるようにするとともに、新たな設計に反映させる。(共通) インハウスVE、設計審査実施時において、縮減に特に有効な施策、特徴的施策等を収集し、これを公表に替える仕組みを検討し、試行する。(共通) 職員の能力を向上させるため、VEリーダーを養成し組織力を高める。 設計審査、インハウスVEのチェックシートを各部会の実情に応じて作成し、実効を確かなものとする。(共通) インハウスVEの進め方等について部会内勉強会を開催し、情報共有や認識を高める。(都市・交通・公園、都市建築) インハウスVE記録のより詳しい分析をするために、コスト構造改善に対する各自の評価表を作成し、よい事例については公表し、全体のレベルアップを図る。(下水) インハウスVE実施にあたり、職員一人ひとりがさらなるコスト意識をもってあたるように、より一層の意識改革を進める。(共通) 各局及び監理課が実施する設計審査での問題点等を以後の設計に統一的に反映させる。(共通) 専門的知識を有する事例を数多く経験した職員を、設計アドバイザーとして活用するとともに技術の継承を図っていく取組を検討する。(共通)	45	計画・設計(施工)の段階での「インハウスVE」の実施又は「設計適正化会議」を実施し、設計の代案を検討し、コスト縮減を図る

コスト構造改善プログラム(施策番号順)								<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入して下さい(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE施策番号	工事コストの縮減 具体的施策		
工事コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化	14	比較設計の充実	比較設計の充実を図り、適切な構造形式や工法等を選択する。	従来設計と比較して、構造・工法・複合化により縮減できた金額		単にコスト面のみならず、品質(機能等)面など総合的に検討したうえで最適なものを採用する。(共通)	24	施設(公園、建物)等の複合化		
								68	比較設計をより徹底する(機能面等)		
								83	計画・設計時点での経済比較を徹底		
工事コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化	15	工事における事業間連携等の推進	施設の効率的な整備を行う。 他事業と連携した工事の実施を行う。 関連工事の工程調整により仮設物を共用する。	他事業と同時施工・併行施工により縮減できた金額 既設建物・構造物の有効利用により縮減できた金額		下水道工事を他事業と連携して実施。(下水)	17	他事業と連携して計画・施工		
								20	既存施設・構造物を有効利用する		
								46	同時施工・併行施工の促進		
								130	合併入札の検討		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム
インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)

分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考)岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計 上可能:	岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策	
								インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策
工事 コスト 構造 改善	計画・設計・施工の最適化 【2】施工の見直し	16	建設副産物対策等の推進	建設副産物等に関する関係部局との情報交換体制の充実を図る。 建設副産物等の発生抑制・再生資源の利用促進を徹底する。 工事から発生する部材等の有効活用を図る。	建設副産物の現場内リサイクル、再利用した件数 建設発生土の現場内再利用及び電子会議室の「リサイクル情報」を運用し工事間流用した件数 設計において、最終処分が少なくなる設計、解体時の分別解体を考慮した設計とした件数 再生資材を利用した件数 上記の利用でコスト縮減になった金額		工事全般において、建設副産物が発生しない工法、発生した場合は再利用等に努め、解体時における分別の容易性までも考慮し、最終処分が極力少なくなるような対策やリサイクル率の向上に努める。(共通)	29	下水汚泥とゴミの共同焼却
								54	建設副産物の現場内リサイクル
								55	路床等の置換工法から現地安定処理工法への変更
								56	建設発生土等の工事間流用
								57	他の工事で発生した既存製品・部材の有効利用
								95	間伐材の利用
								102	一般廃棄物の廃ガラス・溶融灰(溶融スラグ)の有効利用
								145	自然を生かしたものの見直し
								147	建設副産物の全般的検討
								148	残土の有効利用・公共工事間での建設発生残土等の利用促進
149	発生土の抑制								
150	発生木材の有効利用								

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム
インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)

分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	縮減金額の計上可能: 岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策	
						インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策
工事コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化 [2] 施工の見直し	16	建設副産物対策等の推進			151	間伐材、草刈、剪定等に伴う発生材の有効利用
						152	改良土利用の促進
						153	解体・撤去を考慮した設計
						155	浄水・下水汚泥の再利用
工事コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化 [2] 施工の見直し	17	使用材料の見直し及び電気・機械設備等への汎用品の採用	<p>資材の選定にあたり、特注品を避け、一般に使用されている汎用品を極力使用する。</p> <p>機器・材料の仕様を見直し、要求する品質・性能を満たす汎用品については工事への適用を図る。</p> <p>自然素材の利用促進。</p>	<p>設計において特殊品から汎用品へ見直した件数及びこれによる縮減金額</p> <p>側溝、マンホール蓋など支給品を採用した件数及びこれによる縮減金額</p> <p>二次製品から自然素材へ利用転換した件数又は自然素材を利用した件数及びこれによる縮減金額</p>	50	汎用性の高い製品の利用
						145	自然素材を生かしたものの見直し
						147	建設副産物の全般的検討
							<p>規格が統一されており、一定量以上使用する工事について、支給品の検討を行ない、試行する。(例 マンホール鉄蓋、自由勾配側溝、U型側溝)(共通)</p> <p>特殊品の使用はその根拠を明確にする(資料添付要)。(共通)</p> <p>間伐材の新たな活用方法を調査し、利用の検討を行う。(経済)</p> <p>二次製品から自然素材(竹・間伐材等)への転換を検討・推進する。(公園)</p> <p>使用材料見直しに向けて、他都市の実態調査・先進地視察等を行い、試験施工等を実施する。(下水)</p>

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム
インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)

分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	縮減金額の計上可能: 岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策		
						インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
工事 コスト 構造 改善	計画・設計・施工の最適化 [3] 民間技術の積極的な活用	18	公共工事における新技術活用(NETIS等)を通じた民間技術の積極的活用	<p>設計にあたっては、新技術の照査を徹底する。</p> <p>新技術に関する内容、従来技術との比較、歩掛情報等の提供を行う。</p> <p>新技術活用の目安となる施工可能業者、施工実績及び事後評価等の検証を行う。</p> <p>新技術に関する技術研修の充実を図る。</p>	<p>(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)</p> <p>新技術活用(NETIS等)を活用した件数及びこれによる縮減金額 新技術に関する技術研修を開催した件数</p>	<p>新技術活用支援策として、有用な新技術に関する積算資料等の整備を行い、職員に提供する。(共通・監理課)</p> <p>第三者機関評価の活用や簡易評価の導入により、新技術の活用促進に資する評価情報を円滑に蓄積する。(共通・監理課)</p> <p>設計委託の場合は、NETISの確認・新技術の適用等照査(資料提出)を義務付ける。(共通)</p> <p>各職員が見つけた、または、実際に採用し実施した新技術等について、共有・周知を一層推進する。(電子会議室'れんま'への掲載)</p> <p>研修研究会の研修項目・内容の充実を図る。(監理課・研修研究会)</p> <p>利用可能な新技術を見つけた場合、速やかに周知を図る(建設技術者ネットワーク等の利用)。(共通・監理課)</p> <p>専門誌を参考にするなど、新技術に関する情報収集の充実並びに関係者への周知を図る。(都市建築)</p> <p>局内での下水道新技術の技術研修の充実を図り、成果をまとめる。(下水)</p> <p>新技術等の共有・周知を図るための仕組みを構築する。(水道)</p>	101	新技術、新材料、新工法の活用・普及の促進と導入

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							<div style="border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
工事コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化	【3】民間技術の積極的な活用	19	ICTを活用した新たな施工技術(情報化施工)の普及を検討。 ICT: Information and Communication Technology(情報通信技術)	国、県を参考としながらICTを活用した新しい施工技術に適した施工要領等の策定を検討。 国、県を参考としながらICTチップを活用した検査手法や非破壊検査等、最新技術を活用する検査手法の導入を検討。	ICT技術を使った工事件数	出来形管理ソフトの導入(TS管理) GPSによるローラー転圧管理システム 3DCADの導入 非破壊・微破壊試験を活用した強度やかぶり等の測定による品質管理の高度化	1000	ICT技術を活用した工事管理	
										社会的コストの低減
社会的コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化							144	CO2削減に寄与する型枠の使用	

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
社会的 コスト 構造 改善	計画・設計・施工の最適化	【4】社会的コストの低減	21	施設の省資源・省エネルギー化(電気・ガス・水道・設備・油等)	機器の破損・交換・新設に当っては、施設の耐用年数期間中の全消費エネルギー費(量)、機器単価、機器の交換経費、保守単価、機器の廃棄単価を勘案して選定する。	省エネルギー機器(低電力・低燃費型機器等)を選定した件数 自然エネルギーを活用した件数 機械設備の遠隔操作、集中管理運転とした件数 環境負荷を低減した施設整備の件数 屋上緑化した件数	低消費電力型照明器具の選定(ナトリウム灯、HF蛍光灯、長寿命or蛍光灯型電球、LED灯等)。(共通)	39	処理場設計基準の見直し	
							低電力型常時待機電力機器の選定(消費電力量の比較)。(共通)	47	省エネルギー型照明灯の検討	
							低燃費型機器の選定(モーター、エンジン、ポンプ等)。(共通)	142	環境負荷の低減を考慮した施設整備(屋上緑化等)、製品や設備機器又は透水性舗装の採用	
							公園内・建物の照明器具、その他の機器を低消費電力型に順次切り替える(故障電球の玉切れ時を中心に推進)。(公園)(都市建築)	143	省エネルギー化・自然エネルギー化の推進、機械設備の遠隔操作、集中管理の推進	
							河川・道路等の機械設備の遠隔操作化、集中管理化、運転手法の改善を実施する。(土木)	145	自然を生かしたものの見直し	
							太陽光、風力等の自然エネルギーを活用した施設の導入により、地域資源の有効活用を図る。(共通)	146	エネルギー効率のよい機器等の採用	
								147	建設副産物の全般的検討	

コスト構造改善プログラム(施策番号順)								<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE施策番号	工事コストの縮減 具体的施策		
社会的コスト構造改善	計画・設計・施工の最適化	【4】社会的コストの低減	22	社会的影響の低減(騒音・振動等の抑制、大気環境に与える負荷の低減、工事による渋滞損失の低減、事故の防止) 排出ガス対策型建設機械等の使用促進。 低騒音・低振動型建設機械等の使用促進。 工事期間中の交通渋滞による社会的影響の低減を図る。 工事の事故防止を推進する。	低騒音・低振動型・排出ガス対策型建設機械等を採用した件数 工事の安全確保を図るため、研修や事故発生データの収集、分析を行った件数 工事の安全確保や安全対策に繋がる措置を取った件数		排出ガス対策型建設機械等の現場における使用を推進し、大気環境に与える負荷(NOx、PM)の低減を図る。(共通)	46	低騒音・低振動型・排出ガス対策型建設機械等を使用した施工又は排水性舗装の採用		
							通行止め規制日数の短縮等による工事期間中の交通渋滞による社会的影響の低減を図る。(共通)	141	建設事故に関するデータの収集及び事故情報の共有化等の推進による安全対策への反映及び安全確保を図るための事業の実施		
							工事の安全確保を図るとともに、研修・現場への指導・事故情報の収集・蓄積を図り、事故発生要因の分析を通じ、事故の防止に努める。(共通)				

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
ライフサイクルコスト構造改善	維持管理の最適化 【1】施設の耐久性の向上	23	施設の長寿命化	既存施設の有効活用を図るとともに、予防保全等の適切な維持管理を実施したり、長寿命化材料、工法を採用するなど、ライフサイクルコストの低減を図る。	予防保全等の適切な維持管理を実施した場合における、ライフサイクルコスト縮減金額 長寿命化した材料・工法を採用した場合における、ライフサイクルコスト縮減金額		各施設の有効活用を図るとともに、予防保全等の適切な維持管理を実施するなど、長寿命化によるライフサイクルコストの低減を図る。(共通)	3	予防的修繕、計画的修繕などの維持管理を行い、長期使用(ライフサイクルコスト)を考慮した事業の実施又は長寿命化が図れる材料、工法を選定した施設整備	
ライフサイクルコスト構造改善	維持管理の最適化 【2】戦略的な維持管理	24	ITを活用した施設管理等の推進	CCTV等を活用した、常時及び災害時の監視や施設図面の電子化による管理の迅速化等のITを活用した施設管理等を推進する。	CCTV等を活用した、常時及び災害時の監視をした件数 施設図面の電子化による管理の迅速化を図った件数			84	CCTV等を利用した監視システムの採用 工事図面(下水道等)のデジタル管理	
ライフサイクルコスト構造改善	維持管理の最適化 【2】戦略的な維持管理	25	公共施設の点検結果等にかかるデータベースの整備	公共施設の点検結果等にかかるデータベースの整備を推進する。	維持管理を行うためのデータベース整備を行ったシステム構築数		建築物保全システムによる主要な建築物の基礎データ及び点検結果等のデータベース化。(都市建築) 下水、道路橋、舗装施設の効率的な維持管理を行うための台帳整備及びシステム化。(下水)(土木)	84	点検結果に係る図面等(下水道、道路、建築等)のデータベース維持管理	
ライフサイクルコスト構造改善	維持管理の最適化 【2】戦略的な維持管理	26	公共施設の長寿命化に関する計画策定の推進	長寿命化を考慮した戦略的な維持管理システムを構築、運用するための計画策定を推進する。	長寿命化を考慮した、点検マニュアルや維持管理計画を作成した計画策定数		道路橋の長寿命化計画に基づく予防保全の推進。(土木) 市有施設の維持管理の点検マニュアルの作成及びリノベーション事業の計画的な実施。(共通) 河川構造物点検の計画的な推進。(土木) 耐震補強工事の推進。(共通)	1000	施設の点検マニュアルや維持管理計画の策定	

コスト構造改善プログラム(施策番号順)

各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。

新行動計画・構造改革・構造改善プログラム
インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)

コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策

分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策
ライフサイクルコスト構造改善	維持管理の最適化 [2] 戦略的な維持管理	27	<p>既存ストックを有効活用するとともに、アセットマネジメント手法等、ライフサイクルコストを考慮した計画的な維持管理により、新設・更新費を低減し、早期の効果発現を図る</p> <p>管理における アセットマネジメントシステムを構築、運用する。</p> <p>公共施設(庁舎等)の グリーン化を推進する。</p> <p>アセットマネジメントシステム 安全・利用者満足を確保しながら長期的な費用を低減させるシステム</p> <p>グリーン化 官庁施設における環境負荷の低減 施設運用管理の適正化、自然エネルギーの導入や省エネ対策を講じて環境負荷の低減を図る</p>	<p>既存施設の維持管理状況を整理し、管理更新計画、ライフサイクルコスト計算手法を策定した件数</p> <p>施設運用管理の適正化、自然エネルギーの導入、省エネ対策を講じて環境負荷の低減を図った件数</p> <p>既存施設を有効活用することにより新設・更新費等のライフサイクルコストが低減した額</p>	<p>市営駐車場や駐輪場の施設について、維持管理状況の整理を行ない、管理基準や、監理計画及び今後の管理更新計画等を作成する。(都市)</p> <p>幹線道路の橋梁について、維持管理状況の整理を行い、維持管理基準を作成する。(例:橋梁台帳に維持管理状況(舗装の打ち換え年月日、口欄の塗り替え年月日等) を記載、国・県の維持管理基準の調査)(土木)</p> <p>公園・遊園地の維持管理状況を常に把握する手法を検討し、より効率的な維持管理を実現する。(公園)</p> <p>小規模施設の機器台帳を整備し、オーバーホール・修繕履歴などを活用することにより、予防保全に努め、LCCの縮減を行う。(環境)</p> <p>消防施設(消防署・分団機庫等)の管理台帳を作成し、施設の耐用年数のバランスを図りつつ、計画的な維持管理や設備投資を行う。(消防)</p>	3	ライフサイクルコストの検討		
								6	既存施設(建築、土木構造物)を有効活用した維持管理の推進 施設の計画的保全・グリーン化の推進
								15	市有地・遊休地の有効利用
		49					ライフサイクルコストの計算方法の検討		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
ライフサイクルコスト構造改善	【2】戦略的な維持管理 維持管理の最適化	28	地域の実情や施設特性に応じた維持管理の推進	地域住民やボランティア団体等の参加による軽易な施工、維持管理を推進する。 公共施設等の管理水準について地域特性等に応じた合理化や見直しを行う。 効率的・計画的な維持管理・更新による維持管理費の低減を図る。	地域住民やボランティア団体等の参加による作業件数 地域の実情に応じて施設の清掃・点検回数を見直した作業件数 地域の実情や施設特性を考慮して、維持管理(ライフサイクルコスト)の低減出来た金額		施設の清掃・点検回数を見直しやメンテナンスフリーの植栽計画、除草作業の回数の低減などの改善を図る。(共通) アダプト(里親)制度の推進。(共通) 軽易な作業の地元請負について、実施の検討(道路・公園・水路浚渫などの軽作業等)(共通) 地元住民とのジョイント作業の検討。(道路や公園などの維持管理等)(共通) 幹線街路(生活道を除く)等で区間を設定し、モデル的に地域の市民やボランティアの参加を募り、落ち葉の清掃、ごみ収集等を行うことを検討する。(土木) 計画段階からワークショップなどにより、地域住民の意見を集約し、完成後は親しみを持って維持管理にも当たって頂けるよう、住民参加施設整備を推進する。(都市・交通・公園) 愛護委員会への低木の剪定作業の依頼、並びに組織率の更なる向上を推進し、地域と一体となった公園管理を目指す。(公園) ボランティア団体、愛護委員会等との協力による維持管理の一層の推進。(教育) 小規模なポンプ場(未給水)の管理を地域住民に依頼する。(水道)	10	愛護委員会・町内会との連携及びNPO(非営利組織)の導入推進 地域住民やボランティア団体による維持管理 地域実情又は施設特性による維持管理費、初期投資(ライフサイクルコスト)の低減	

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。</div>		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)						
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の施策	インハウスVE施策番号	工事コストの縮減 具体的施策					
工事コスト構造改善	調達の最適化 【1】電子調達の推進	29	CALS/ECの活用による入札・契約の推進	CALS/ECの導入を推進する、そのことにより事務の合理化を図る。 全ての入札について、入札参加者が入札説明書等の設計図書ネットワーク経由で入手可能とするなど、電子入札の実施、普及を図る。	電子入札、電子納品を実施した件数		電子入札の本格的な導入を実施する。(契約課)	1000							
工事コスト構造改善	調達の最適化 【1】電子調達の推進	30	電子情報の共有化による建設工事の生産性の向上	工事関係書類等について受発注者が電子媒体を通じて相互にやりとりし、その蓄積により必要な成果物の電子納品が可能となるよう、情報共有や電子納品を検討する。 建設工事の生産性の向上のため、設計段階と施工段階及び施工段階と維持管理段階間の電子情報の共有化を検討する。	設計・施工・維持管理 電子情報の共有化された件数 電子納品された件数		電子納品に関する研究及びソフト・ハード面の充実を図る。(共通・監理課) 国土交通省の電子納品要領に沿って、よりよいシステムが構築できるように推進する。(委託・工事の成果品の電子納品を推進する。)(共通・監理課) 工事打合せ簿等電子文書交換の試行を行い、順次拡大を図る。(共通) 設計・施工・維持管理段階の電子情報の共有化の検討。(共通) 地質調査等の調査結果を電子データ化し共有することにより活用を図る。(共通)	119	マッピングシステムの活用	137	工事関係書類の電子化、共有化	138	委託業務の成果品等の電子納品の推進	139	諸手続きの電子化等
工事コスト構造改善	調達の最適化 【2】入札・契約の見直し	31	総合評価方式の試行	総合評価方式の試行拡大を図る。	総合評価方式による入札件数		価格と品質の総合的に優れた公共調達を行うため、国、県等の動向を把握しながら、総合評価方式の拡大を図る。(契約課・監理課)	1000							

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください(ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	コスト構造改善プログラムの算出に用いる新行動計画の 施策
工事コスト構造改善	{2}入札・契約の見直し 調達の最適化	32	民間の技術力が適切に反映されるよう、多様な発注方式の導入拡大を図る	設計施工一括発注方式、設計プロポーザル方式などの多様な入札の活用を推進する。 国の工事成績評定との整合性の研究。 入札参加条件や総合評価方式における評価項目等での工事成績の活用を推進する。 民間の技術力・ノウハウを活用した調達方式(PFI)の活用。	設計施工一括発注方式(PFI、DB、DBO)、設計プロポーザル方式を実施した件数		多様な入札方式についての手法等を研究・検討する。(契約課・監理課)	125	技術提案を受け付ける入札・契約方式の導入	
工事コスト構造改善	{2}入札・契約の見直し 調達の最適化	33	コンストラクション・マネジメント(CM方式)の研究・検討	国が導入、拡大を試行するCM方式について研究・検討する。 発注者の代行者であるCMが発注者側に立って各種マネジメント業務(発注方式、コスト管理ほか)を行うもの	国の動向をみながら、調査・研究を行う		国が実施した試行工事の結果、マニュアル等入手し導入についての研究・検討を行う。(共通)	1000		
工事コスト構造改善	{2}入札・契約の見直し 調達の最適化	34	公共工事の平準化	国庫債務負担行為等の計画的かつ積極的な活用を推進する。 各部会において、公共工事の平準化を念頭においた計画的かつ迅速な発注を行う。	債務負担行為で発注した件数			121	債務負担行為等の活用による工事の平準化	
工事コスト構造改善	{2}入札・契約の見直し 調達の最適化	35	適切な発注ロットの設定	工事の進捗等を踏まえ、適切な発注ロットを設定する。	中小企業の受注機会を確保しつつ、発注ロットを設定した件数 発注ロットの設定による、諸経費や見積査定率の低減が図れた額			1000		

コスト構造改善プログラム(施策番号順)							各部会から提出があった事例内容を記載していますが、主旨が合致すれば、部会に関係なく採用を検討してください。		新行動計画・構造改革・構造改善プログラム インハウスVE施策番号の無い項目は1000番として下さい。また、縮減内容欄には構造改善プログラムの施策番号を記入してください (ex. 施策番号5)	
分野	項目	施策番号	施策内容	具体策	(参考) 岡山市取組指標値 (件数は工事毎の件数とし、工事発注後実施した場合は、実施した時点でインハウスVE記録の修正を行う。工事以外の内容についてはその施策を実行した時点で評価する。)	縮減金額の計上可能:	岡山市事例	インハウスVE 施策番号	工事コストの縮減 具体的施策	
工事コスト構造改善	調達の最適化	[2]入札・契約の見直し	36	受発注者のパートナーシップの構築によるシステムの生産性向上	受発注者間の協議の迅速化により、施工の効率化を図る。	受発注者間 連絡会議を開催した件数	現場の課題に対し迅速な対応を行う ワンデレスポンスの取り組みを通じ、受注者と発注者が協力して適切に工程を管理することにより、施工の効率化を進め、工事の早期完成を目指す。(共通) 請負業者からの質問に、期限を区切って迅速に回答するシステム	1000		
工事コスト構造改善	調達の最適化	[2]入札・契約の見直し	37	公共工事等の品質確保の推進	公共工事の品質確保を図るための施工プロセスを通じた監督・検査を検討する。 品質を確実に確保するための低入札対策を推進する。	品質確保を図るため、施工プロセスを通じた監督・検査を実施した件数 登録基幹技能者制度(民間資格(大臣登録))を指定した工事件数	工事の施工プロセス全体を通じて工事実施状況等の確認を行い、その結果を検査に反映させることによって、一層効率的かつ適切な品質管理を目指す。(共通) 技能者や技術者などの技術力を適正に評価することで、技能者の育成、保全を推進する。(共通)	1000		
工事コスト構造改善	調達の最適化	[3]積算の見直し	38	「ユニットプライス型積算方式」の検討を行うとともに市場単価方式の適用拡大 請負代金の総額を構成する基本区分毎のデータベース化された単価	積算価格の説明性、市場性を向上するとともに、積算にかかるコスト・労力を低減する「ユニットプライス型積算方式」の検討を行う。 市場単価方式の適用工種を拡大する。	国の動向をみながら、検討する	ユニットプライス型積算方式の試行に向けた取り組みを開始する。(共通)	117	設計価格の見直し(ユニットプライス)	
工事コスト構造改善	調達の最適化	[3]積算の見直し	39	市場を的確に反映した積算方式の整備	主要資材等について見積を活用する方式を拡大する。	実勢取引価格と従来積算額との差額を縮減金額とする	主要資材について「数量」「時期」「場所」等を限定した見積公募(当該工事限り)の検討。 施工単価(材料・施工手間含む)のデータベース化による設計の最適化(教育) インターネットなどを利用した見積徴収を検討・研究する。(都市建築)	109 110	資材の実勢取引価格の把握強化 インターネットを利用した見積徴収の実施検討	